

名古屋大学 ユニバーシティ・アイデンティティ デザインシステムマニュアル

NAGOYA UNIVERSITY – University Identity Design System Manual –

2. 基本要素の展開

名大マークと背景 |

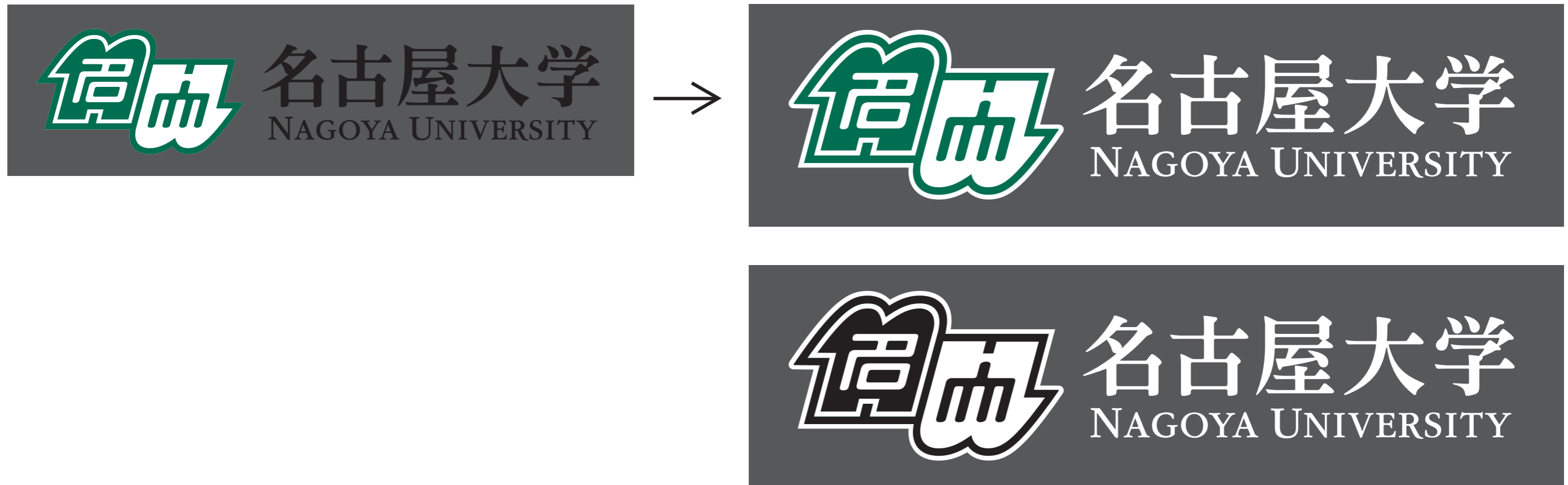
名大マークはシンボルマークを NU グリーン、ロゴタイプは黒を基本とします。
 ただし、印刷などの条件や制約がある場合、またはより効果的と判断される場合は NU グリーン、黒、白を使用することができます。



注：背景との関係でシンボルマークの視認性が悪くなる場合には、けい線付きシンボルマークを使用します。(詳しくは 2-02)

名大マークと背景 | けい線付きシンボルマーク

背景との関係で名大マークの視認性が悪い場合、けい線付きシンボルマークを使用しロゴタイプは白を使用します。



【禁止例】



シンボルマークの色を反転して使用しないでください。

名大マークと背景 | 背景が淡色の場合

- 背景は名大マークの視認性に影響を与えない色を選ぶようにします。



シンボルマークの地の色は白を基本とします。



例外としてシンボルマークの地の色を透明とする場合があります。(シンボルマークの地の色を白にできない場合)



【禁止例】



名大マークはNUグリーン、黒、白以外の色を使用しないでください。

背景が淡色の場合、ロゴタイプを白にしないでください。

シンボルマークの地の色に白以外の色を使用しないでください。

名大マークと背景 | 背景が濃色の場合

- 背景との関係でシンボルマークの視認性が悪い場合、けい線付きシンボルマークを使用しロゴタイプは白を使用します。



シンボルマークの地の色は白を基本とします。



注：例外として名大マークを白にした場合、図の部分を通り透ることがあります。
(シンボルマークの図の色を NU グリーン、黒、白にできない場合)



【禁止例】



背景が濃色の場合、けい線なしのシンボルマークを使用しないでください。

名大マークは NU グリーン、黒、白以外の色を使用しないでください。

背景が濃色の場合、視認性を考慮しロゴタイプを NU グリーン、黒にしないでください。

名大マークと背景 | 基本的な考え方



背景が白の場合
基本の名大マークを使用



背景の明度が高い場合
基本の名大マークを使用
(明度 10%~20%)



背景が中明度の場合
視認性を考慮して基本の名大マークまたは
けい線付きシンボルマークのどちらかを使用
(明度 30%~60%)



背景の明度が低い場合
けい線付きシンボルマークを使用
(明度 60%~100%)



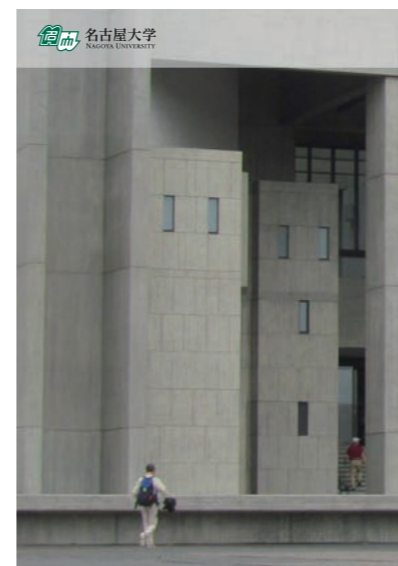
背景が NU グリーンの場合
けい線付きシンボルマークを使用



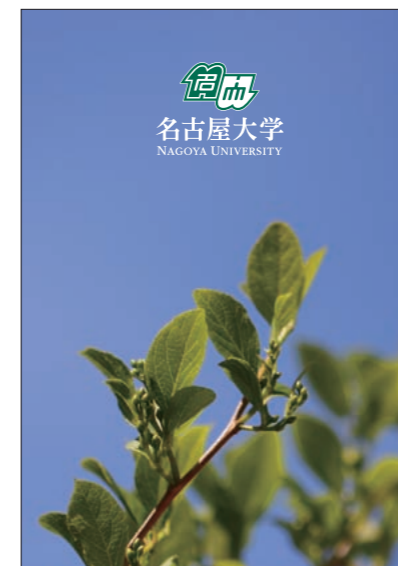
パターンの入った背景に名大マークを配置
する場合、無地のスペースを確保するなど
の工夫も有効です。



パターンの入った背景に名大マークを配置
する場合、パターンのコントラストを下げ
るなどの工夫も有効です。



写真を背景に名大マークを配置する場合、
写真のコントラストを下げるなどの工夫も
有効です。



写真を背景に名大マークを配置する場合、
無地に近いスペースが名大マークの背景に
なるようにレイアウトするなどの工夫も
有効です。



写真を背景に名大マークを配置する場合、
無地に近いスペースが名大マークの背景に
なるようにレイアウトするなどの工夫も
有効です。

印刷物における名大マークの展開の基本的考え方 | 組み合わせ 8 タイプ

● 和文ドキュメントの場合

名大マークの組み合わせ 8 タイプのうち、以下の 4 つのタイプを主に使用します。



● 英文ドキュメントの場合

名大マークの組み合わせ 8 タイプのうち、以下の 4 つのタイプを主に使用します。



印刷物における名大マークの展開の基本的考え方 | 左右組み合わせタイプと上下組み合わせタイプ

- 左右組み合わせタイプと上下組み合わせタイプの名大マークの使い分け（推奨）

左右組み合わせタイプの名大マークは、左右いずれかに寄せたレイアウトに適しています。



上下組み合わせタイプの名大マークは、センターに配置するレイアウトに適しています。

